

石巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

基本的な考え方

今後の施策の方向【計画期間：H27年度～H31年度】

【石巻市の現状】

- 市内人口動態の変化
- ①半島部の急激な人口減少
 - ②内陸部への人口移動

- 2つの新潮流
- ①復興需要
 - ②復興支援活動

課題先進都市「石巻」

併存

課題克服による飛躍可能性

2つの人口減少

- ①少子・高齢化
- ②震災による人口流出

ゼロからの地域づくり

- ①復興公営住宅・新市街地の整備
- ②人口移動によるコミュニティの刷新

復興と地方創生を同時に進め相乗効果を図る

【本市の特色】

復旧・復興事業の本格化と、中活計画の改訂、半島部の拠点整備

基幹産業の農林水産業の持続・発展と、新たな産業創出が本市経済発展のキーポイント

全国からの支援という「絆」と、地域包括ケアの全域での展開

本市の合計特殊出生率1.34は全国の1.43を下回る水準であり、対策が急務

【基本目標】

東日本大震災からの復興まちづくりを早急かつ着実に進める

人材を育成し安定した雇用を創出する

絆と協働の共鳴社会をつくる

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

あらゆる手段を活用して基本目標達成を目指す

施策の企画・実行に当たっての基本姿勢

- ・「石巻市震災復興基本計画」に基づく復旧・復興事業を最優先として早急かつ着実に実施
- ・復旧・復興事業との相乗効果を目指し、「まち・ひと・しごと創生」政策5原則に基づきながら関連施策を展開
- ・「石巻市総合計画」を効果的に活用
- ・「地域再生計画」等の国の制度を積極的に活用
- ・取組体制とPDCAサイクルの整備
- 石巻市まち・ひと・しごと創生推進本部の設置、石巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議の設置、市議会との連携、地域間の連携、国および宮城県との連携、データ活用や外部委員・議会による検証

【4つの視点】

復旧・復興事業の着実な推進

農林水産業における担い手育成及び六次産業化の推進と、創業支援による新たな事業の発掘

交流人口の増加を契機とした人口流入の促進と、被災者・高齢者も安心して暮らせる地域づくりの推進

若い世代の就労・結婚・妊娠・出産の希望を実現し、安心して子育てができる環境を整備

石巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体像

計画期間：H27年度～H31年度

主な重要業績評価指標(KPI)

主な施策と事業

基本目標(2020年)

【4つの基本目標】

東日本大震災からの復興まちづくりを早急かつ着実に進める

- ①復旧・復興事業進捗率：%
- ②住民の進捗度意識：%
- ③人口：人

- (1)復興公営住宅整備進捗率：%
- (2)防災集団移転事業進捗率：%
- (3)土地区画整理事業進捗率：%
- (4)市街地再開発整備進捗率：%
- (5)市立病院整備進捗率：%

①被災者の居住環境の整備

復興公営住宅整備事業、防災集団移転事業、土地区画整理事業、市街地再開発事業

②中心市街地及びその周辺の賑わいの再生

観光交流施設整備事業、中瀬公園整備事業、南浜祈念公園整備事業、水と緑のプロムナード整備事業、市立病院整備事業、かんけい丸保存活用事業

③半島部等における拠点整備

半島部拠点整備事業、低平地整備事業

④災害に強い強固なまちづくり

避難道路整備事業、防災緑地整備事業、防災マリーナ整備事業、避難タワー・ビル整備事業

人材を育成し安定した雇用を創出する

- ①雇用創出効果：人
- ②正規雇用労働者等割合：%
- ③女性の就業率：%

- (1)農林水産業の六次産業化件数：件
- (2)農林水産業の新規就業者数：人
- (3)海外出荷額：百万円
- (4)創業(第二創業含む)件数：件
- (5)観光客入込増加数：人
- (6)女性活用優良企業数：社

①地域産業の競争力強化 6次産業化地産地消推進事業

②農林水産業の高付加価値化 地域の宝研究開発事業

③観光産業の振興

まつりイベント事業、マンガバス活用促進事業

④医療・介護分野における人材の誘致・育成

(仮) 地域医療教育サテライトセンター設置

⑤ICT活用による地域経済の活性化

オープンデータ構築推進事業

絆と協働の共鳴社会をつくる

- ①本市から首都圏への転出：人減
- ②首都圏から本市への転入：人増
- ③地域包括ケアの取組事例：件

- (1)ボランティア受入数：件
- (2)移住あっせん数：件
- (3)市内卒業者の市内居住数：人
- (4)市内卒業者の県内就職学人数：人
- (5)市外避難者の帰還人数：人
- (6)地域包括ケア拠点設置数：件

①地方移住の推進

移住コンサルジュ設置事業、空き家等活用促進事業

②大学等の活性化 石巻専修大学地域連携事業

③市外避難者の帰還支援

緊急雇用創出事業、就学援助事業、創業支援事業

④被災者支援と地域包括ケアの展開

地域包括ケア拠点設置事業

⑤地域連携による経済・生活圏の形成

定住自立圏形成促進

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

- ①婚姻数：人
- ②出生数：人

- (1)若者就業率：%
- (2)結婚希望実績指標：%
- (3)夫婦子ども数予定実績指標：%
- (4)第1子出産後の女性就業率：%
- (5)待機児童数：人

①若い世代の経済的安定

緊急雇用創出事業、創業支援事業

②結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

婚活事業、妊婦健康診査事業、新生児訪問事業、児童手当支給事業、放課後児童クラブ運営事業

基本目標の考え方と施策の基本的方向について

【基本目標1】東日本大震災からの復興まちづくりを早急かつ着実に進める

【基本目標の考え方】

- ◎ 東日本大震災で最大の被害を受けた本市においては、復旧・復興事業が本格化しているところであり、「石巻市震災復興基本計画」に基づき、**復旧・復興事業を早急かつ着実に進めることが最優先事項。**
- ◎ 単なる復旧ではなく、さらなる発展に向けた「**創造的復興**」を実現するためには、復旧・復興事業の早急かつ着実な実施に加えて、**経済の再生、人口減少の阻止等、「まち・ひと・しごと創生」に係る施策との相乗効果を図ることが重要。**

震復旧・復興事業の本格化と、中活計画の改訂、半島部の拠点整備

【施策の方向性】

- ◎ 復興公営住宅の整備をはじめとする住宅整備事業を進め、震災により仮設住宅での生活を余儀なくされている**被災者の方々の住環境を整える。**
- ◎ **半島部**においては行政・医療・福祉サービス等を集約した**拠点を整備**する一方、**中心市街地**では改訂中活計画等に基づき**利便性向上と賑わい再生**を図る。
- ◎ 防潮堤整備や高台移転、土地の嵩上げを進め、**安全・安心な暮らしを実現。**

【数値目標】

- ① 復旧・復興事業進捗率：%
- ② 住民の進捗意識：%
- ③ 人口：人

【主なKPI】

- (1) 復興公営住宅整備進捗率：%
- (2) 防災集団移転事業進捗率：%
- (3) 土地区画整理事業進捗率：%
- (4) 市街地再開発整備進捗率：%
- (5) 市立病院整備進捗率：%

① 被災者の居住環境の整備

【主な事業(KPI)】
 防災集団移転事業、新市街地整備事業、土地区画整理事業、市街地再開発事業、復興公営住宅整備事業

② 中心市街地及びその周辺の賑わいの再生



④ 災害に強い強固なまちづくり

【主な事業(KPI)】
 避難道路整備事業、防災緑地整備事業、防災マリナー整備事業、避難タワー・ビル整備事業

主な施策

③ 半島部等における拠点整備

【主な事業(KPI)】
 観光交流施設整備事業、中瀬公園整備事業、南浜祈念公園整備事業、水と緑のプロムナード整備事業、市立病院整備事業、かんけい丸保存活用事業



【主な事業(KPI)】
 半島部拠点整備事業、低平地整備事業

基本目標の考え方と施策の基本的方向について

【基本目標2】人材を育成し安定した雇用を創出する

【基本目標の考え方】

◎東日本大震災の影響により市外に流出した人口を取り戻すとともに、大都市圏への人口流出を阻止するためには、本市において「しごと」を生み出し、「質の良い雇用」を創出することが必要。

◎市内での創業支援や、本市の基幹産業である農林水産業や観光業の振興により雇用の創出を図るとともに、雇用環境の改善によって若い世代が安心して働くことができるようにしていくことが重要。

基幹産業の農林水産業の持続・発展と、新たな産業創出が本市経済発展のキーポイント

【施策の方向性】

◎本市の基幹産業である農林水産業について、ボランティア・移住希望者の受け入れや就農・就業に向けた支援を行うとともに、六次産業化を推進して「儲かる農林水産業」への発展を支援。

◎域内型のサービス業等の地域産業の競争力を強化するため、創業や第二創業、創造的事業に取り組む事業者を支援。

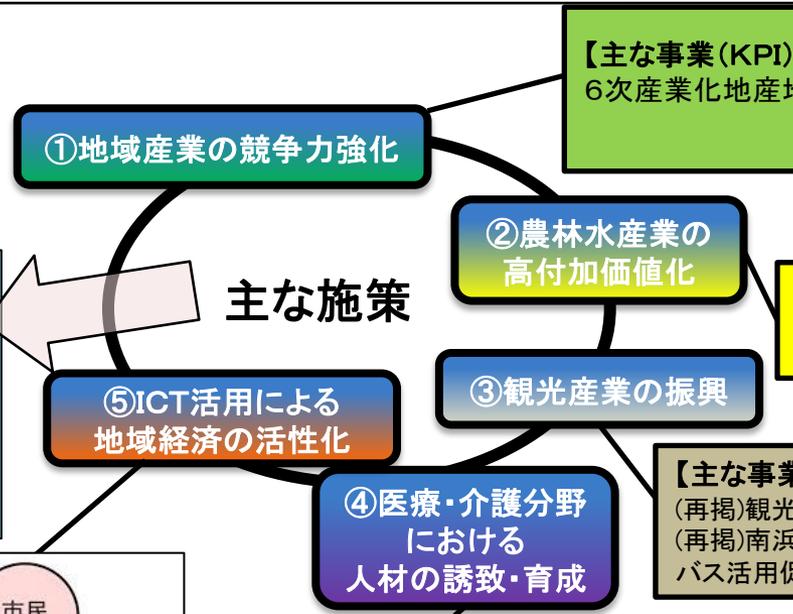
◎農林水産業の担い手や医療・介護分野における人材等を誘致・育成し、市内産業の活性化を目指す。

【数値目標】

①雇用創出効果:人
②正規雇用労働者等割合:%
③女性の就業率:%

【主なKPI】

(1)農林水産業の六次産業化件数:件
(2)農林水産業の新規就業者数:人
(3)海外出荷額:百万円
(4)創業(第二創業含む)件数:件
(5)観光客入込増加数:人
(6)女性活用優良企業数:社



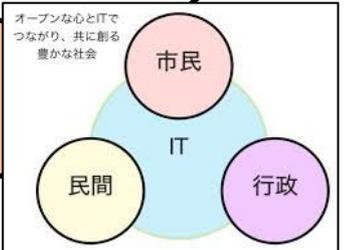
【主な事業(KPI)】
6次産業化地産地消推進事業



【主な事業(KPI)】
地域の宝研究開発事業

【主な事業(KPI)】
(再掲)観光交流施設整備事業、(再掲)中瀬公園整備事業、(再掲)南浜祈念公園整備事業、まつりイベント事業、マンガバス活用促進事業

【主な事業(KPI)】
オープンデータ構築推進事業



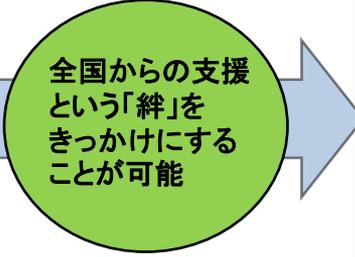
【主な事業(KPI)】
(仮)地域医療教育サテライトセンター設置



基本目標の考え方と施策の基本的方向について

【基本目標3】絆と協働の共鳴社会をつくる

【基本目標の考え方】
◎東日本大震災以降、全国から多大な支援を頂いており、ボランティア等による市外からの訪問者が増加。
◎これらの方々を積極的に受け入れることにより、交流人口の増加や移住希望者を増加させることが、本市への転入増にとって非常に重要。
◎本市に立地する石巻専修大学との連携を強化して活性化することにより、地域の課題解決に貢献。
◎被災者の住まいの中心が仮設住宅から復興公営住宅等に移る中で、被災者・高齢者が安心して暮らせるよう支援体制を構築することが必要。



【施策の方向性】
◎ボランティア等で本市を訪れたの方々をはじめとする、本市への移住希望者への支援を促進。
◎石巻専修大学との連携を強化し、学生の地元定着の取組、地方の魅力を実体験できる取組を推進。
◎居住環境の整備を早急に行うとともに、市外避難者への周知・帰還支援を推進。
◎高齢者だけでなく、新たな地域社会をゼロから構築しなければならない被災者も支える次世代型の地域包括ケアを展開。
◎定住自立圏構想を中心として、他市町村との連携を強化。

【数値目標】
①本市から首都圏への転出：人減
②首都圏から本市への転入：人増
③地域包括ケアの取組事例：件

【主なKPI】
(1)ボランティア受入数：件
(2)移住あっせん数：件
(3)市内卒業者の市内居住数：人
(4)市内卒業者の県内就職学人数：人
(5)市外避難者の帰還人数：人
(6)地域包括ケア拠点設置数：件

①地方移住の促進

【主な事業(KPI)】
移住コンシェルジュ設置事業、空き家等活用促進事業



②大学等の活性化

【主な事業(KPI)】
石巻専修大学地域連携助成事業

③市外避難者の帰還支援

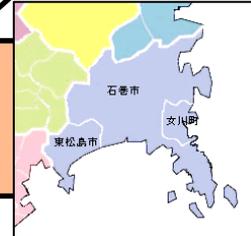
【主な事業(KPI)】
(再掲)復興公営住宅整備事業、緊急雇用創出事業、就学援助事業、創業支援事業



主な施策

⑤地域連携による経済・生活圏の形成

【主な事業(KPI)】
定住自立圏形成促進



④被災者支援と地域包括ケアの展開

【主な事業(KPI)】
地域包括ケア拠点設置事業

基本目標の考え方と施策の基本的方向について

【基本目標4】若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

【基本目標の考え方】

◎本市の市民意識調査では、7割程度が「子どもを持つ家族」を理想的としている一方で、「一人暮らし」または「夫婦のみの家族」を理想とする市民は1割程度。
◎一方で、未婚率は上昇し、出生数も減少傾向にあり、結婚・妊娠・出産・子育ての希望と実態に大きな乖離。
◎若い世代の市民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえることができれば、出生率の上昇、少子化の歯止めだけでなく、市民の満足度を向上することも可能。

本市の合計特殊出生率1.34は全国の1.43を下回る水準であり、対策が急務

【施策の方向性】

◎若い世代がやりがいを感じながら働き、結婚・妊娠・出産の希望を実現できる社会の実現を目指す。
◎安心して子育てができる環境の整備を進める。

【数値目標】

- ①婚姻数：%
- ②出生数：%

【主なKPI】

- (1)若者就業率：%
- (2)結婚希望実績指標：%
- (3)夫婦子ども数予定実績指標：%
- (4)第1子出産後の女性就業率：%
- (5)待機児童数：人

①若い世代の経済的安定

【主な事業(KPI)】

緊急雇用創出事業、創業支援事業

主な施策

②結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

【主な事業(KPI)】

婚活事業、妊婦健康診査事業、新生児訪問事業、児童手当支給事業、放課後児童クラブ運営事業

